

## 小線源治療の有効性に関する後ろ向き研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、小線源治療に関する研究「小線源治療の有効性についての後ろ向き研究」を実施いたします。そのため、京都府立医科大学附属病院で小線源治療を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

### 研究の目的

小線源治療は腫瘍の中や非常に近い位置から直接腫瘍に放射線を照射することで非常に高い局所効果を持つ治療法です。当院では様々な腫瘍の様々な状況（根治治療～緩和治療まで）において使用しています。今回その有効性を調査し、今後どんな患者さんが小線源治療のよい適応であるのかを明らかにするとともに、小線源治療の有効性を啓蒙したいと思っております。

### 研究の方法

#### ・対象となる方について

2014年7月1日から2022年12月31日までの間に、京都府立医科大学放射線科で小線源治療を受けられた方

#### ・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2023年3月31日

#### ・方法

当院放射線科において小線源治療を受けられた方で、診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。取得した情報の関連性を分析し、小線源治療の有効性や安全性について調べます。

#### ・研究に用いる試料・情報について

情報：病歴、カルテ番号、性別、がんの種類、臨床病期、病巣のサイズ、病巣部位、抗がん剤治療歴、副作用等の発生状況、生存有無 等

#### ・個人情報の取り扱いについて

患者様のカルテ情報を研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者様を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者様と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が

立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者様が特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 放射線科教室 助教 増井 浩二）の責任の下、厳重な管理を行い、患者様の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

## **研究組織**

研究責任者：京都府立医科大学 放射線科教室 増井 浩二

## **お問い合わせ先**

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**京都府立医科大学放射線科教室 助教・増井 浩二**

**電話：075-251-5620 FAX：075-251-5840**

**お問い合わせ可能な時間帯：平日午前9時から午後5時**